資料３

第１回宮崎市上下水道事業経営審議会

「みやざき水ビジョン2020」及び「宮崎市上下水道局経営戦略」の改定について

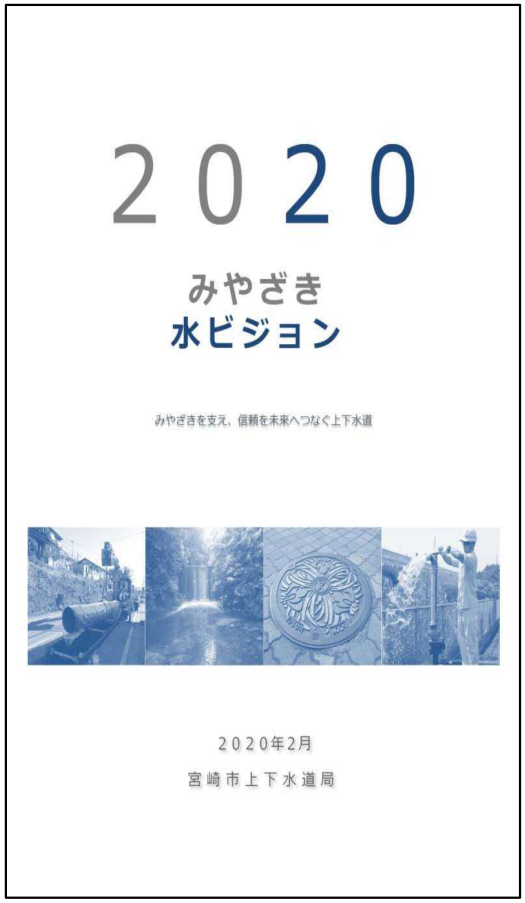
１　みやざき水ビジョン２０２０と宮崎市上下水道局経営戦略の改定について

①　基本的な考え方
②　改定のポイント
③　スケジュール

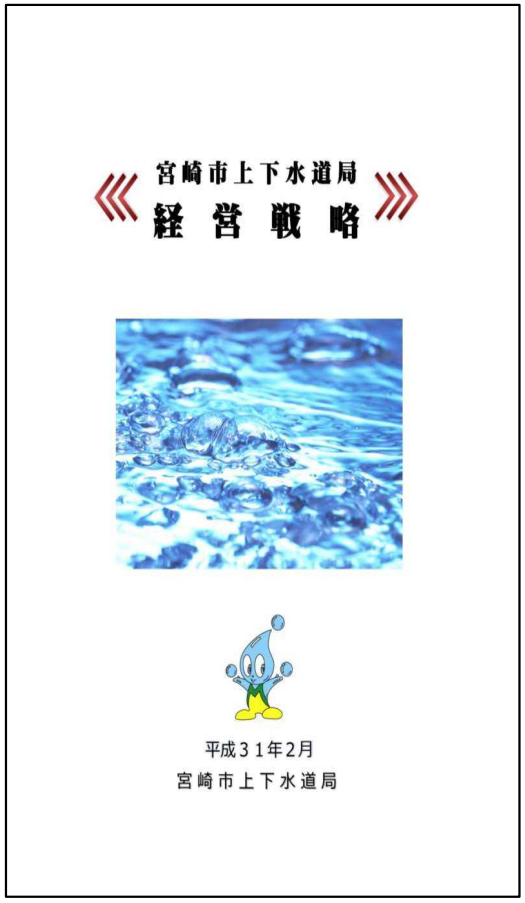
令和６年７月25日

水ビジョン2020および経営戦略の改定について

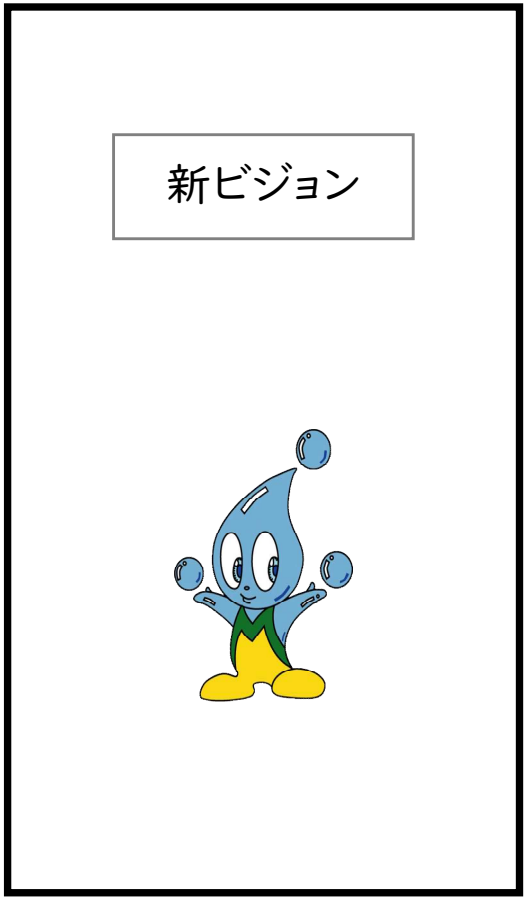
水ビジョンと経営戦略を合冊した形で再編します。



＋

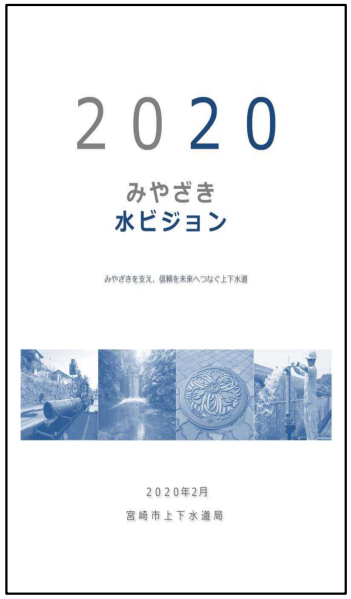


＝



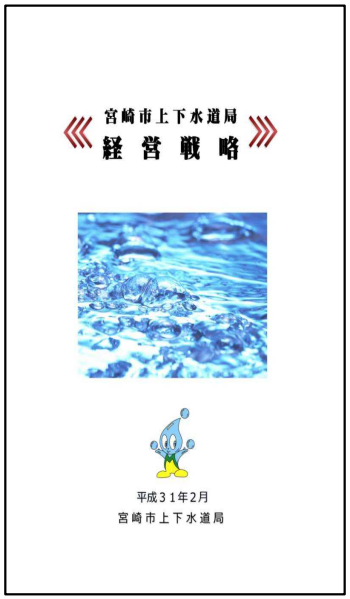
指標や実施方策を見直し、内容重複を解消する。

水ビジョン・経営戦略とは？



今後10年間の本市の上下水道事業が進むべき方向性を明らかにするものであり、基本理念や将来を見据えた目指すべき将来像を設定し、これを実現するための実施方策を定め取りまとめたもの。

上下水道事業の中長期的な考え方と目指すべき将来像



みやざき水ビジョン2020に定めた将来像を達成するために11年間の事業投資と財政計画を具体的に示した中長期的な基本計画。

将来像達成のため事業投資と財政計画を具体的に示した財政マネジメント

改定の経緯について

水ビジョン2020を策定以降に生じた事象や変化等・・・・

事象等	変化等
コロナ禍	生活様式の変化・業務効率化・デジタル化の推進
物価高騰・原油高	事業進捗の遅れ・計画と実績の乖離
能登半島地震	耐震化に対する関心の高まり・更新需要の増加

これらの事象に加えて・・・

- 宮崎市総合計画の見直し（令和6年度中の見直し）
- 水ビジョン2020の中間年度
- 総務省の要請（R7までの経営戦略改定）

※次頁に詳細

社会情勢の変化に対応した投資・財政計画を策定する必要がある

総務省の要請について

「経営戦略」の改定推進について（R4.1.25総務省通知）

◆経営戦略の見直しに当たっては、特に、
次の①～④の事項を投資・財政計画に盛り込むことが持続可能なサービスの提供に不可欠であること。

① 今後の人口減少等を加味した料金収入の的確な反映
② 減価償却率や耐用年数等に基づく施設の老朽化を踏まえた将来における所要の更新費用の的確な反映
③ 物価上昇等を反映した維持管理費、委託費、動力費等の上昇傾向等の的確な反映
④ ①②③等を反映した上での収支を維持する上で必要となる経営改革(料金改定、広域化、民間活用・効率化、事業廃止等)の検討

※「経営戦略策定・改定マニュアル」には耐震化率などを目標設定した上で投資試算を取りまとめることを例示されている。

令和6年度の公営企業等関係主要施策に関する留意事項について（R6.1.22総務省事務連絡）

◆地方公共団体において、物価高騰への対応や、情報通信技術や新技術（DX・GX）の活用などの効率化・経営健全化の取組みが重要であることを踏まえ、経営戦略に適切に反映すること。

◆新型コロナウイルス感染症5類移行後もテレワークの普及等が一定程度定着していることから、新たな経営環境を踏まえた改定を行うことも重要。

◆広域化の推進（水道）、広域化・共同化の推進（下水道）

新ビジョンのポイントまとめ

新ビジョン

■水ビジョン2025（仮称）

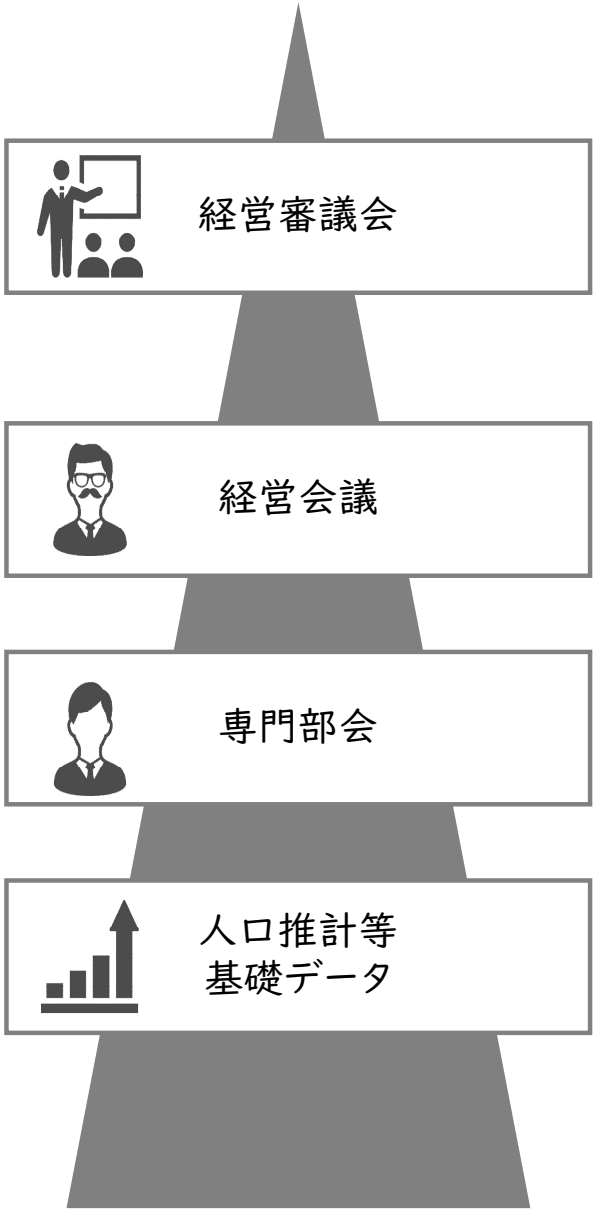
①水ビジョンと経営戦略の合冊・再編

②指標および実施方策の見直し

③社会情勢の変化を反映させた投資・財政計画

公表までの流れ

策定プロセス



策定スケジュール（見込）

３月答申・公表

7/25　第1回　経営審議会

みやざき水ビジョン2020と宮崎市上下水道局経営戦略の改定について

8/21　第2回　経営審議会

令和6年度投資・財政計画ローリング結果について

施策評価調書について

10月　第3回　経営審議会

11月　第4回　経営審議会

水ビジョン2025（仮称）案について

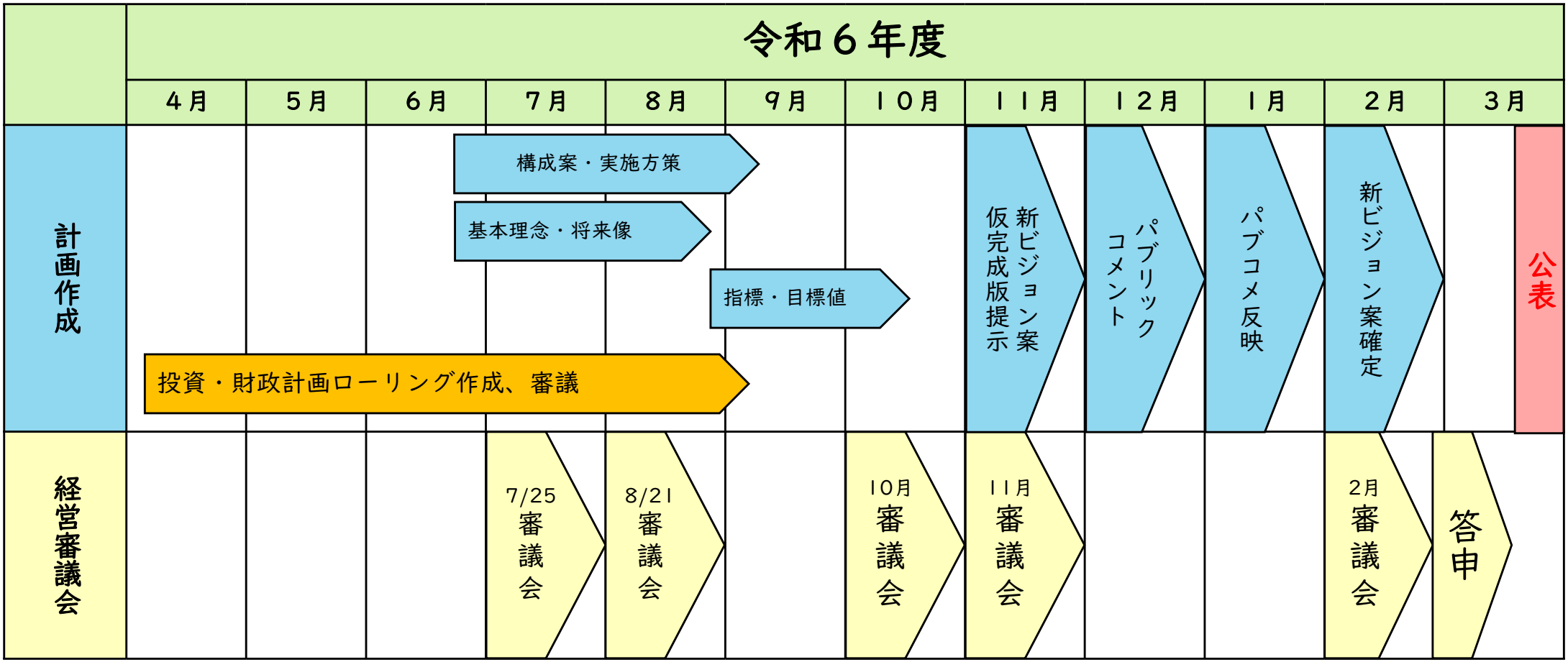
パブリックコメントの実施について

2月　第5回　経営審議会

水ビジョン2025（仮称）案※パブリックコメント反映後について

市長への答申書案について

策定及びその他審議等スケジュール（見込）



8/21
・外部評価依頼

10月
・決算報告
・外部評価確定

※スケジュールは進捗により変更の可能性あり